

# 青森県立高等学校教育改革推進計画

～第2期実施計画における

各校の魅力づくりについて～

**青森県教育委員会**

高等学校教育改革推進室

## 県立高校教育改革推進計画の構成と策定・推進の考え方

県立高校教育改革に関する基本的な考え方（H30からおおむね10年間）

基本方針（改定前）

基本方針（改定後）

H30

R5

R9

第1期実施計画（H30～R4）

学科改編や地区ごとの具体的な学校規模・配置等

第2期実施計画（R5～R9）

### 【第2期実施計画策定・推進の考え方】

- 充実した教育環境の整備と各地域の実情への配慮
- 生徒の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための魅力ある高校づくりの更なる推進

# 1 本県におけるスクール・ミッション、スクール・ポリシー策定の方向性について

## カリキュラム・マネジメントの適切な実施

＜県教育委員会＞  
**スクール・ミッション**（各校に求められる役割や目指すべき学校像等）の明確化

＜高校＞  
**スクール・ポリシー**（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な方針）を策定

＜高校＞  
教育活動の充実を図る**カリキュラム・マネジメント**を適切に実施

## スクール・ミッション、スクール・ポリシーの策定期間及び方法

令和5年度公表を目指し、策定方法等を検討中です。

## 2 第2期実施計画における魅力ある高校づくりに係る主な取組について

### 各校種等との連携の推進

- **国内外の高校や大学等と連携した共同事業体（コンソーシアム）の構築等により、グローバルな社会課題に係る探究活動や大学レベルの教育・研究に取り組むなど、生徒の進路志望に応じた高度な学びを提供**

### 家庭・地域等との連携の推進

- **総合的な探究の時間や学校設定科目等において、地域への理解を深める学習である「あおり創造学」を進め、「ふるさとあおり」への愛着や誇り、夢を抱き未来に向かって挑戦する意欲を醸成**

#### 【あおり創造学の取組内容例】

- ・地域における伝統芸能や史跡、特産の農作物、郷土料理、地域特有の動植物等の地域資源を活用した教科等横断的な研究
- ・県内定着促進等、人口減少対策をテーマとした調査・研究
- ・県内企業や商工関係団体等との連携により県内の産業や経済を学び、起業について考える学習

## 【共同事業体（コンソーシアム）の構築イメージ】

### 目的

SDGs の実現等をテーマとした探究活動の質の向上に向け、高大連携による高度な授業や、研究機関との連携による共同研究等を実施するネットワークを形成する

ネットワークを活用した先取り学習等の学習プログラムや、質の高い探究活動によって得られた学習成果、指導事例等を県内全ての高校生・教員に提供し、共有可能とするもの

### 具体的な取組例

- ・ SDGs の実現等をテーマとした研究大会の開催
- ・ 学習成果や指導事例のデータベース化



県内全ての高校生・教員に高度な学習プログラムや、探究活動の好事例を提供し、県全体の高校教育の質を向上

## 全国からの生徒募集の導入（目的・導入校の決定方法）

### 【目的】

県外から目標を持った生徒を受け入れ、近年、入学者数が募集人員に満たない高校の活性化を進めるため、高校が所在する市町村の意向等を踏まえながら全国からの生徒募集を導入

### 【導入校の決定方法】

以下のいずれかに該当する高校（候補校）のうち、高校が所在する市町村から支援を前提とする申し出があった高校について、県教育委員会と市町村が協議した上で導入校として決定

### 【候補校】

#### ① 第2期実施計画において地域校<sup>※</sup>とする高校

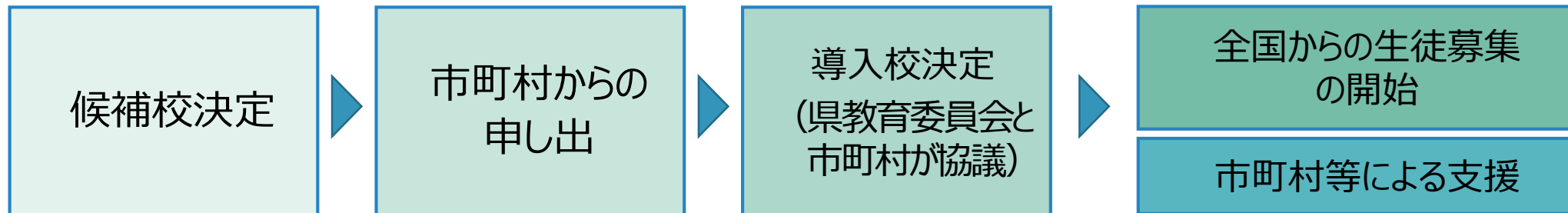
（鯉ヶ沢高校、六ヶ所高校、大間高校、三戸高校）

※学校規模の標準を満たさない高校であっても、通学環境等に配慮し、一定の条件のもと配置することとしている高校

#### ② 過去5年の定員充足率の平均が90%以下の高校（第2期実施計画における統合対象校を除く）

（柏木農業高校、野辺地高校、七戸高校、名久井農業高校）

## 全国からの生徒募集の導入（開始までの流れ）



- 全国からの生徒募集は**令和5年度入学者選抜からの導入**（令和5年度から県外生徒受入れ）を**基本**
- 県外生徒の生活環境の確保等の準備期間を要する導入校については令和6年度入学者選抜から導入